

令和6年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	エコキャップボランティア
2	実施社会福祉協議会	久喜市社会福祉協議会
3	協力団体	菖蒲エコキャップの会
4	活動年月日	令和6年7月25日、8月22日
5	活動場所	菖蒲文化会館（アミーゴ）
6	内容	ペットボトルキャップの仕分け作業を通してペットボトルキャップの回収から寄付までの流れを学ぶ。

7 活動の様子

～エコキャップボランティアって？～

地域の方々や市内の小中学校等の協力によりたくさんのペットボトルキャップが集められています。
 ペットボトルキャップ約10キロを業者へ納入することで世界の子どもたちにワクチン1本を届けることができます。



～仕分け作業の様子～

集められたペットボトルキャップの中には、金属類や紙類のゴミ、汚れが付着したキャップが混ざっていることがあるため、目視にて確認しながら仕分けを行います。



～参加者の方から～

- ・小さな活動の積み重ねが世界の子どもにワクチンを届けることができるということに驚きました。
- ・今回の経験からリサイクルに積極的に取り組んでいきたいと思いました。

などなど、感想をいただきました！

令和6年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	子ども食堂活動体験
2	実施社会福祉協議会	久喜市社会福祉協議会
3	協力団体	特定非営利活動法人きっちん・こすもす
4	活動年月日	令和6年7月27日
5	活動場所	鷲宮東コミュニティセンター（さくら）
6	内容	活動のお手伝いを通して、子ども食堂とSDGsについて学ぶ

7 活動の様子



子ども食堂って？SDGsって？

最近、よく耳にする子ども食堂とSDGs。
子ども食堂での実際の活動を通して、それぞれについて学びを深め、ボランティア活動により関心を持ってもらえるよう実施しました。

お弁当等の配付、 イベントのお手伝い

特定非営利活動法人きっちん・こすもすが毎月開催している子ども食堂の活動に5名の学生が参加しました。

当日は、子ども食堂で作られたお弁当、企業から寄附された野菜やお菓子等の配付を手伝っていただきました。また、スターバックスコーヒージャパン株式会社協賛のバリスタ体験のイベントがあり、そのお客様役を務めていただきました。



大切な場所で守っていきべき所

活動後は子ども食堂で提供された食事を食べ、振り返りをしました。

参加者からは、「もらう側の笑顔を見ることができてよかった。」「とても良い体験ができた。」「たくさんの人や企業が子どもの未来のために協力していて、子ども食堂の大切さがわかった。」との意見をいただきました！

令和6年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	精神保健って何？
2	実施社会福祉協議会	久喜市社会福祉協議会
3	協力団体	久喜市自立支援協議会地域づくり部会 ボランティアサークルぬくもり
4	活動年月日	令和6年7月30日
5	活動場所	ふれあいセンター久喜
6	内容	精神保健について知る、精神保健ボランティア活動の紹介

7 活動の様子

久喜市自立支援協議会地域づくり部会と共催し、「暮らしの中からの健康の種を見つける」きっかけとなり、精神保健のボランティア活動を知ってもらう講座を開催しました。

メンタルヘルスとは

説明：久喜市基幹相談支援センター くきかん



地域活動支援センターの美術活動

説明：久喜市障がい者生活支援センター
ベルベール



メンタルヘルスやストレスの理解から自分を元気にするものは何か考えるワークをし、自分の生活に置き換えて考えてみました。

美術を通して健康に生きる、アートの視点と可能性についての講義では、アートは「自と他を繋ぐもの」であり、利用者が生き生き行動範囲を広げていく姿にスタッフ自身も励まされ、お互いの活動が相互作用することが紹介されました。

精神保健ボランティア活動

説明：ボランティアサークルぬくもり



ベルベールの活動協力をするボランティアサークルぬくもりの活動とボランティアに対する思いの紹介をしました。「何かしてあげるではなく、ただ“知る”。知るを楽しむ。知ると自分の世界が広がる。生き方が豊かになる。良いことをしたら良いことが自分に返ってくる。」など素敵なメッセージが参加者に届けられました。

参加者から・・・

「アートで人の心を豊かにすることができると知り、とても興味深いと思った。」
「細い糸を繋いでおく」という言葉が素敵だなと思った。」といった感想をいただきました。

令和6年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	梨の援農ボランティア
2	実施社会福祉協議会	久喜市社会福祉協議会
3	協力団体	矢野農園
4	活動年月日	令和6年8月21日
5	活動場所	矢野農園
6	内容	久喜市の特産品である梨の販売のお手伝いを通して、農家さんの仕事内容や取り組みを学ぶ
7	活動の様子	

久喜市特産品の梨の援農ボランティア

農家さんの「人手がほしい」⇔ボランティアの「農業を応援したい」をマッチング！



① 梨の選別

重さごとに梨を選別します。

そーっと…



② 仕分けされた梨を箱詰

箱を作り、その中に梨を丁寧にに入れていきます。



よいしょっ



③ 封函

愛情を込めて封を閉じます。

普段できない貴重な体験ができました！

当日は5名の学生が参加し、参加者からは、「畑で梨が作られてから家に届くまでたくさんのことをやっていて、農家さんは大変な仕事だと改めて思った。これから果物や野菜を食べる時は、農家さんに感謝して食べたい。」「地域の方以外とも関わりがあるとわかった。」「初めての経験で大変だったけど楽しかった！」との意見をいただきました！

令和6年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	カード作り&古切手整理ボランティア
2	実施社会福祉協議会	久喜市社会福祉協議会
3	協力団体	
4	活動年月日	令和6年7月23日
5	活動場所	ふれあいセンター久喜
6	内容	赤ちゃん誕生祝券カード入れの作成と収集した古切手を整理する

7 活動の様子

住民の方等からいただいた古切手や官製ハガキ等を整理していただきました。
本会を通じて、深谷市にある養護盲人老人ホームひとみ園へ寄附し、盲人福祉施設建設に役立てられます。



カード作り



久喜市社協では、ご出産のお祝いと育児支援として、社協会員世帯で、子どもを出産されてから満1歳を迎えるまでの世帯を対象に「赤ちゃん誕生祝事業」を実施しています。今回、赤ちゃん誕生祝券を窓口でお渡しする時に使用するカードを作成していただきました。

完成！！

おめでとうございます



秋以降も自宅でのカード作成やいろいろな場での作成ボランティア活動を呼びかけています。

令和6年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	高校生・学生のための介護体験講座
2	実施社会福祉協議会	久喜市社会福祉協議会
3	協力団体	鶴寿荘介護老人福祉施設・鶴寿荘デイサービスセンター
4	活動年月日	令和6年8月4日
5	活動場所	鶴寿荘介護老人福祉施設・鶴寿荘デイサービスセンター
6	内容	介護施設で実際に使用している介護ロボットや介護食を体験して介護を学ぶ。

7 活動の様子



まずは・・・
施設職員から介護施設の概要や認知症について説明を受けました。
実際に使用されている介護ロボット等の体験を通じて介護について学びました。



～介護食の試食～
栄養士の方から説明後、実際にこの日に提供される昼食5形態と補助食の試食をしました。



意外と食事の味がしっかりしてておいしい！
固形のものから液体のものまで食べ比べができて普段できないことができて良かった！



参加者から・・・

「介護ロボットを体験する機会はなかなか無いので、とても貴重な体験でした。」
「楽しく介護について学ぶことができました。車いすを押すときは乗っている人に気をかけてゆっくり安全にすることは、将来使う知識だと思うので知ることができて良かったです。」といった感想をいただきました。

鶴寿荘介護老人福祉施設と久喜市社協では、“高校生ワークキャンプ”を長年開催してきました。
“学生の方への大事な機会を失くしたくない”という思いから、コロナ以降この講座を実施しています。